



# 千歳川遊水地整備事業

## 治水事業が道産野菜の生産を支えます

現在 now



将来 future

インフラ



河道掘削の状況

河川改修（河道掘削・築堤）  
遊水地群の建設

水田から畑へ転換



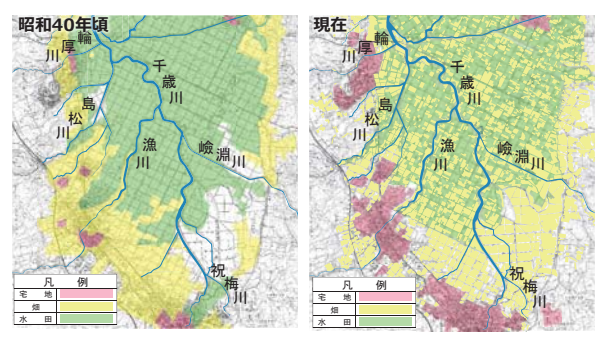
堤防の完成イメージ



遊水地の完成化

平成31年遊水地群の完成

地域



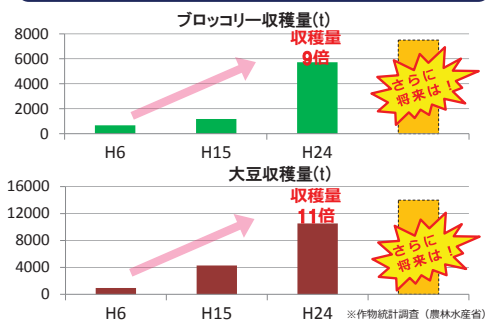
・河川改修と農地整備が相まって、畑が増加。

<地元首長からの声>

事業の実施により、優良な農地開発、宅地開発、工業地域開発が進展している。  
(原田恵庭市長)

遊水地群整備は、治水効果はもとより、農地の浸水被害を防ぎ農業振興に貢献。ブロッコリー、大豆等の高付加価値野菜生産への転換が図られている。  
(戸川長沼町長)

千歳川流域（4市2町）の収穫量の推移



高収益畑作物の安定生産

千歳川遊水地群（6箇所）の完成により、合計約4千万m<sup>3</sup>（札幌ドーム約25杯分）の洪水貯留が可能

遊水地群の完成と河川改修により洪水時の水害リスクを低減し、水田から畑への転換を促進

これにより、大豆・ブロッコリー等高収益作物の増産と安定生産を促進

